

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成25年4月11日 (2013.4.11)

【公開番号】特開2012-13758(P2012-13758A)

【公開日】平成24年1月19日 (2012.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2012-003

【出願番号】特願2010-147490(P2010-147490)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/20 (2006.01)

G 0 2 B 5/22 (2006.01)

C 0 9 B 67/20 (2006.01)

G 0 3 F 7/004 (2006.01)

C 0 9 B 11/00 (2006.01)

C 0 9 B 11/28 (2006.01)

C 0 9 B 19/02 (2006.01)

C 0 9 B 47/04 (2006.01)

【 F I 】

G 0 2 B 5/20 1 0 1

G 0 2 B 5/22

C 0 9 B 67/20 F

G 0 3 F 7/004 5 0 5

C 0 9 B 11/00 G

C 0 9 B 11/28 C

C 0 9 B 11/28 J

C 0 9 B 19/02

C 0 9 B 47/04

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月26日 (2013.2.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも着色剤、バインダー樹脂、および有機溶剤を含むカラーフィルタ用青色着色組成物であって、

該着色剤が、カチオン性基を有する化合物 (a) とキサンテン系酸性染料とを反応させて得られた造塩化合物 (A) および青色顔料を含有し、波長 570 nm における分光透過率が 3 % になるように塗膜を形成した際に、該塗膜における分光透過率 50 % となる波長が 490 nm から 510 nm の範囲にあり、波長 450 nm における分光透過率が 85 % 以上、波長 540 nm における分光透過率が 11 % 以下となる分光特性を有することを特徴とするカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 2】

カラー撮像素子用であることを特徴とする請求項 1 に記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

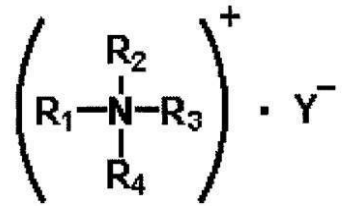
【請求項 3】

カチオン性基を有する化合物 (a) が、側鎖にカチオン性基を有する樹脂 (a1) 及び

／または下記一般式（１）で表される四級アンモニウム塩化合物（a 2）であることを特徴とする請求項１または２に記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

一般式（１）

【化１】



[一般式（１）中、 $R_1 \sim R_4$ は、それぞれ独立にアルキル基またはベンジル基を表す。
 Y^- は無機または有機のアニオンを表す。]

【請求項４】

少なくとも１つの赤色フィルタセグメント、少なくとも１つの緑色フィルタセグメント、および少なくとも１つの青色フィルタセグメントを具備するカラーフィルタであって、該青色フィルタセグメントが、請求項１～３いずれか１項に記載のカラーフィルタ用青色着色組成物から形成されてなるカラー撮像素子に用いるカラーフィルタ。

【請求項５】

請求項４に記載のカラーフィルタを有するカラー撮像素子。